

令和 5 年度 第 4 回 水戸市都市交通戦略会議全体会議 (書面協議)

目次

1 協議事項

報告第 1 号 令和 5 年度事業報告

報告第 2 号 令和 5 年度決算見込

議案第 5 号 令和 6 年度事業計画

議案第 6 号 令和 6 年度予算案

報告第 1 号

令和 5 年度事業報告

令和 5 年度水戸市都市交通戦略会議事業について，別紙 1 のとおり報告する。

令和 6 年 3 月 22 日提出

水戸市都市交通戦略会議
会 長 金 利 昭

令和 5 年度事業報告

1 水戸市公共交通基本計画に基づく重点施策の実施

「全ての人が安心して移動できる交通体系の実現」に向け、水戸市公共交通基本計画に位置付けた施策を実施した。

【施策番号①】バス路線の再編

水戸市公共交通再編実施計画に基づき、「水戸駅（北口）～水戸協同病院系統」を新設した。

＜運行概要＞

- ・ 運行開始日 令和 5 年 4 月 1 日（土曜日）
- ・ 運 行 日 毎日
- ・ 運 行 本 数 平日：1 日 12 便 土、日及び祝日：1 日 4 便
- ・ 運行事業者 茨城交通株式会社及び関東鉄道株式会社

【施策番号②】都市核と拠点間を結ぶ交通ネットワークの強化

(1) 路線バス「石塚・赤塚線」の運行支援

いばらき県央地域連携中枢都市圏の枠組みを活用し、茨城交通株式会社が運行する路線バス「石塚・赤塚線」の運行に係る費用の一部を、本市と城里町で支援した。

＜運行概要＞

- ・ 運 行 日 毎日
- ・ 運行本数 平日：1 日 9 便 土、日及び祝日：1 日 6 便

＜利用実績＞

（単位：人）

令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (令和 6 年 1 月末時点)
12, 791	13, 167	15, 656	17, 605	22, 303

(2) 路線バス「石塚・内原線」の運行準備

いばらき県央地域連携中枢都市圏の枠組みを活用し、城里町石塚からイオンモール水戸内原及び内原駅間を結ぶ路線バス「石塚・内原線」の運行に向けた準備を進めた。

＜運行概要＞

- ・ 運行開始日 令和 6 年 4 月 6 日（土曜日）
- ・ 運 行 日 土、日、祝日（お盆及び年末年始を含む）
- ・ 運 行 本 数 1 日 6 便
- ・ 運行事業者 茨城交通株式会社

【施策番号⑥】新たな移動手段の導入

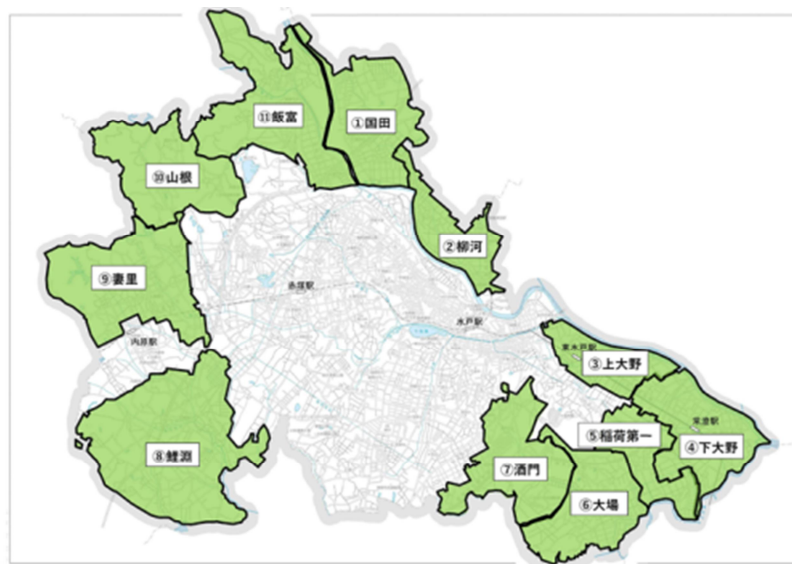
公共交通の利便性が低い市内 11 地区において、「水都（すいっと）タクシー」を運行した。

また、令和 5 年 10 月 1 日付けで運行時間を 10 時～16 時から 9 時～16 時へ拡大し、利便性の向上を図った。

<利用実績>

(単位：人)

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (令和 6 年 2 月末時点)
① 国田	1,003	771	1,021	958	900
② 柳河	－	－			
③ 上大野	－	－	172	616	905
④ 下大野	－	－			
⑤ 稲荷第一	－	－	－	932	1,045
⑥ 大場	611	458	695		
⑦ 酒門	－	－	－	193 (10月～)	525
⑧ 鯉淵	－	48 (1～3月)	484	878	853
⑨ 妻里	183 (10～3月)	360	765	923	1,075
⑩ 山根	－	19 (1～3月)			
⑪ 飯富	－	－	－	224 (10月～)	833
合計	1,797	1,656	3,137	4,724	6,136



水都タクシー運行地区

【施策番号⑩】都市景観や利用者に配慮したバス停留所の設置

「泉町一丁目」バス停にデジタルサイネージを設置し、バスロケーションシステム及び時刻表を表示することで、情報提供の拡大を図った。



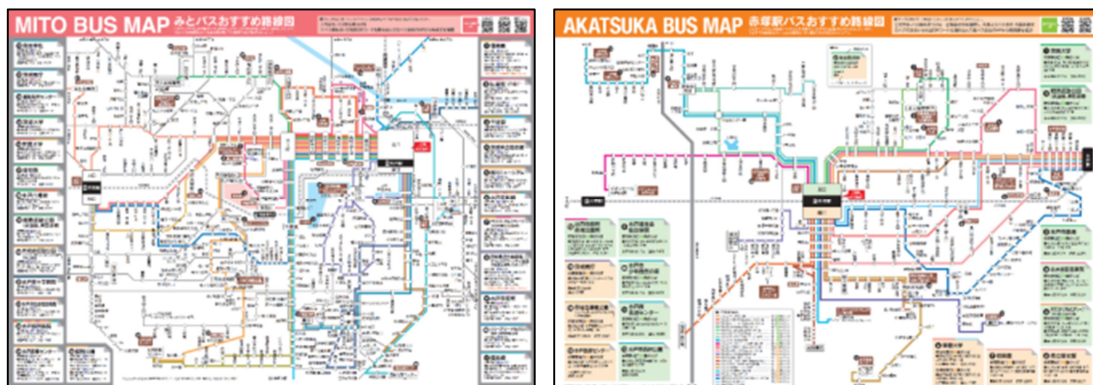
泉町一丁目バス停及びデジタルサイネージ

【施策番号⑪】路線図・時刻表等の作成

「みとバスMAP」及び「赤塚バスMAP」を配布し、転入者をはじめとした市民や、本市を訪れた観光客などによる路線バス利用を促した。

＜主な配布場所＞

- ・ 水戸市役所（交通政策課及び市民課）
- ・ 水戸観光案内所（一般社団法人水戸観光コンベンション協会）
- ・ 水戸駅前案内所（茨城交通株式会社及び関鉄観光バス株式会社） 等



「みとバスMAP」及び「赤塚バスMAP」

【施策番号⑩】モビリティ・マネジメントの実施

(1) エコ通勤チャレンジウィークの実施

いばらき県央地域連携中枢都市圏ビジョンに基づく構成9市町村共同の事業として「エコ通勤チャレンジウィーク」を実施し、公共交通利用を推進した。

<概要>

- 実施期間

第1回 令和5年6月1日（木）から6月7日（水）まで（7日間）

第2回 令和5年12月20日（水）から12月26日（火）まで（7日間）

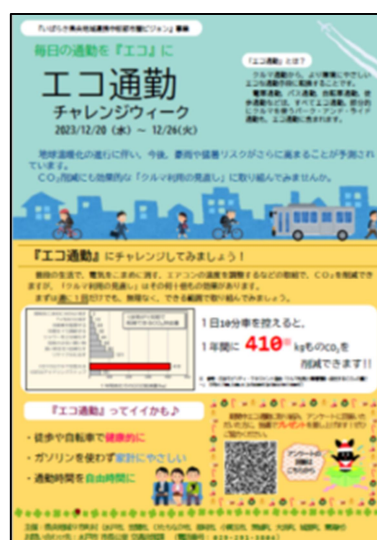
- 取組結果

（単位：人）

	水戸市	笠間市	ひたちなか市	那珂市	小美玉市	茨城町	大洗町	城里町	東海村	合計
第1回	1,501	538	684	284	298	176	175	16	121	3,793
第2回	1,526	531	572	330	210	173	193	42	156	3,733

※ 各市町村職員の取組人数を記載

令和4年度取組状況 第1回：3,760人、第2回：3,546人



配布チラシ（第2回）

(2) 路線バス乗り方教室の実施

バス事業者とともに「路線バス乗り方教室」を実施し、実際に路線バスを使用しながら、乗車マナー・ルールなどを学習する機会を設けた。

対象者	参加人数
飯富小学校（1～3学年）	76人
堀原小学校（3学年）	43人
稲荷第一小学校（3学年）	44人
合計	163人



路線バス乗り方教室（稲荷第一小学校）

(3) M a a S 「ひたちのくに紀行」との連携

JR 東日本水戸支社による本事業について、いばらき県央地域連携中枢都市圏として連携し、スマートフォンアプリ「Spot Tour」を活用したデジタルスタンプラリーを実施し、本市を含む県央地域の公共交通の利用促進を図った。



「ひたちのくに紀行」パンフレット
(2023 冬～2024 年春版)



デジタルスタンプラリー
「いばらき県央を巡るスタンプラリー」

【施策番号⑫】バス停留所の見直し

市民からベンチの寄付を受け、「見和団地南」及び「見和図書館」バス停に設置し、当該バス停におけるバス待ち環境の向上を図った。



寄付を受けたベンチ（「見和図書館」バス停）

【施策番号⑰】移動空間のバリアフリー化・ユニバーサルデザインの導入

国土交通省関東運輸局茨城運輸支局及びバス事業者と連携しながら「バリアフリー教室」を実施し、実際の路線バス車両を用いながら、高齢者及び障害者への理解促進を図った。

対象者	参加人数
国田義務教育学校（6 学年）	14 人
五軒小学校（4 学年）	33 人
新荘小学校（3～4 学年）	60 人
双葉台小学校（4 学年）	78 人
堀原小学校（4 学年）	47 人
吉田小学校（4 学年）	110 人
稲荷第一小学校（4 学年）	53 人
赤塚小学校（4～5 学年）	71 人
渡里小学校（5 学年）	94 人
酒門小学校（4 学年）	88 人
内原小学校（4 学年）	66 人
合 計	714 人



バリアフリー教室（双葉台小学校）

【施策番号⑱】都市景観や利用者に配慮したバス停留所の設置

「泉町一丁目」バス停に上屋を設置し、中心市街地におけるバス待合機能の向上を図った。

※ 施策番号⑩参照

【施策番号⑲】都市景観や利用者に配慮したバス停留所の設置

まちなかの回遊性の向上及び公共交通ネットワークの補完を目的として、令和5年4月1日付けでシェアサイクル「みとちゃり」を導入した。



シェアサイクル「みとちゃり」（水戸駅北口）



サイクルポート設置場所一覧（令和6年3月時点）

※ その他の重点施策についても、実施プログラムに基づき検討を進めた。

2 水戸市地域公共交通計画の策定

現行計画「水戸市公共交通基本計画」の期間終了に伴い、地域交通法等に基づく新たな計画「水戸市地域公共交通計画」の策定を進めた。

<策定状況>

年月日	内容
令和5年7月24日	政策会議 水戸市地域公共交通計画策定基本方針を作成した。
8月29日	令和5年度第2回水戸市都市交通戦略会議全体会議 水戸市地域公共交通計画策定基本方針及び計画に位置付ける施策の検討方法について、協議を行った。
11月17日	令和5年度第1回水戸市都市交通戦略会議全体会議交通体系部会及び利用促進部会（合同開催） 水戸市地域公共交通計画に位置付ける施策（案）について協議した。
（令和6年3月 日）	水戸市地域公共交通計画（素案）作成中

3 会議の開催状況

年月日	事業名	協議事項
令和5年 5月30日～ 5月16日	第1回 全体会議 (書面協議)	(1) 議案第1号 バスお試し乗車券事業の実施に伴う運賃の取扱について
令和5年 8月29日	第2回 全体会議	(1) 議案第2号 水戸市地域公共交通計画について (2) 議案第3号 路線バス「(仮称) 石塚・内原線」の運行について
令和5年 3月29日	第1回 利用促進部会 及び 利用促進部会 (合同開催)	(1) 水戸市公共交通基本計画に位置付ける施策(案)について
令和6年 1月18日～ 1月26日	第3回 全体会議 (書面協議)	(1) 議案第4号 専門部会「運賃部会」の設置について
令和6年 1月30日	第1回 運賃部会	(1) 路線バス「石塚・赤塚線」「石塚・内原線」の運賃改定について
令和6年 3月22日～ 3月29日	第4回 全体会議 (書面協議)	(1) 報告第1号 令和5年度事業報告 (2) 報告第2号 令和5年度決算見込 (3) 議案第5号 令和5年度事業計画 (4) 議案第6号 令和6年度予算案

報告第 2 号

令和 5 年度決算見込

令和 5 年度決算見込について、別紙 2 のとおり報告する。

令和 6 年 3 月 22 日提出

水戸市都市交通戦略会議
会 長 金 利 昭

別紙 2

令和 5 年度決算見込

- ・ 収 入 ① 1,000,010円
- ・ 支 出 ② 231,280円
- ・ 差引残高 ①－② 768,730円（水戸市に返納）

【収入内訳】

(単位：円)

款	項	目	予算額 (A)	収入額 (B)	差引残額 (B)－(A)	備 考
1 負担金			1,000,000	1,000,000	0	
	1 負担金	1 負担金	1,000,000	1,000,000	0	水戸市負担金
2 補助金			2,000	0	△2,000	
	1 国庫補助金	1 国庫補助金	1,000	0	△1,000	
	2 その他の補助金	2 その他の補助金	1,000	0	△1,000	
3 繰越金			1,000	0	△1,000	
	1 繰越金	1 繰越金	1,000	0	△1,000	
4 諸収入			2,000	10	△1,990	
	1 諸収入	1 預金利子	1,000	10	△990	
		2 雑入	1,000	0	△1,000	
計			1,005,000	1,000,010	△4,990	

【支出内訳】

(単位：円)

款	項	目	予算額 (A)	支出額 (B)	不用額 (A)－(B)	備 考
1 事業費			292,000	43,120	248,880	
	1 事業費	1 事業費	292,000	43,120	248,880	水戸駅北口 バス乗り場 案内図修繕
2 総務費			712,000	188,160	523,840	
	1 総務費	1 会議費	640,000	154,646	485,354	
		2 事務費	72,000	33,514	38,486	
3 予備費			1,000	0	1,000	
	1 予備費	1 予備費	1,000	0	1,000	
計			1,005,000	231,280	773,720	

議案第 5 号

令和 6 年度事業計画案

令和 6 年度事業計画案について，別紙 3 に定めるところによる。

令和 6 年 3 月 22 日提出

水戸市都市交通戦略会議
会 長 金 利 昭

令和 6 年度事業計画案

1 公共交通施策の推進

水戸市公共交通基本計画の計画期間は令和 5 年度末時点で終了するが、位置付けた重点施策の多くは継続の必要性が高いものであるため、下記の事業に引き続き取り組むこととする。

なお、次期計画である水戸市地域公共交通計画策定後は、当該計画に位置付けた施策を推進していくこととする。

【施策番号①】 バス路線の再編

バス路線再編に係る調査・研究

茨城大学及びバス事業者（茨城交通株式会社）と連携しながら、双葉台地区のバス路線再編に係る調査・研究を行う。また、本調査・研究の結果を活用し、他地区におけるエビデンスに基づくバス路線再編手法を検討する。

【施策番号②】 都市核と拠点間を結ぶ交通ネットワークの強化

- ① 路線バス「石塚・赤塚線」の運行支援及び利用促進
- ② 路線バス「石塚・内原線」の運行支援及び利用促進
- ③ 那珂市デマンド交通「ひまわりタクシー」の本市への乗り入れ継続（6 年目）

【施策番号③】 乗り継ぎダイヤの調整

- ① 路線バスー鉄道間における乗り継ぎダイヤの調整（随時実施）
- ② バス事業者間相互の乗り継ぎダイヤの調整（随時実施）

【施策番号④】 バス専用レーンの規制徹底・拡充

- ① 交通規制に係る啓発・情報発信
- ② 警察等と連携した取締の強化（交通安全運動の期間に実施）

【施策番号⑥】 新たな移動手段の導入

- ① 水都タクシーの利用促進

更なる利用促進に努めつつ、収支比率（利用者負担／車両借上料）の向上を図る。

また、現行の運行地区との境界付近など、運行地区以外においても部分的に公共交通の利便性が低い地域が点在しているため、それらの地域への運行について検討する。

- ② 新たな移動手段の事例調査

【施策番号⑦】 高齢者等に対する補助制度の充実

各バス事業者で販売している高齢者向け乗車券の P R

【施策番号⑩】運行情報を提供するシステムの構築

- ① 茨城交通バスロケーションシステムの利用促進
- ② 泉町一丁目バス停デジタルサイネージの運用

運用から得られる課題を踏まえながら、デジタルサイネージ等による更なる情報提供の拡大を推進する。

【施策番号⑪】路線図・時刻表等の作成

- ① 「みとバスMAP」及び「赤塚バスMAP」の配布
- ② 新たなバスマップ作成の検討

地図と連動したバスマップなど、新たなバスマップの作成を検討する。

【施策番号⑫】バス停留所の見直し

- ① わかりやすい名称への変更（随時実施）
- ② 寄付制度を活用したバス停へのベンチ設置（随時実施）

【施策番号⑬】共通乗車券・割引サービスの導入

- ① 「水戸漫遊1日フリーきっぷ」の利用促進
- ② 「茨城Ma a S」デジタルチケットの利用促進
- ③ 新たな共通乗車券・割引サービスの導入検討

【施策番号⑭】高機能な車両の導入

EVバスの導入支援

【施策番号⑮】モビリティ・マネジメントの実施

- ① 路線バス乗り方教室の実施（小学校、市民センター等で実施）
- ② エコ通勤チャレンジウィークの実施（年2回実施）
- ③ 「ひたちのくに紀行」との連携継続
- ④ 沿線住民・施設への公共交通PR（随時開催）

【施策番号⑯】移動空間のバリアフリー化・ユニバーサルデザインの導入

- ① 超低床ノンステップバスの導入支援
- ② 大洗鹿島線バリアフリー対応車両の導入支援
- ③ バリアフリー教室の実施（小学校、中学校等で実施）

【施策番号⑰】コミュニティサイクル等の整備

「みとちゃり」サイクルポートの拡充

【施策番号⑱】国道50号の有効活用

水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会等における国道50号のあり方の検討

2 水戸市地域公共交通計画の策定

地域交通法に基づく新たな計画「水戸市地域公共交通計画」を策定する。

3 会議の開催方針

(1) 第1回全体会議

① 主な協議事項

- ・ 水戸市地域公共交通（素案）について

② 開催時期

4月下旬を目途に開催

(2) 第2回全体会議

① 主な協議事項

- ・ 水戸市地域公共交通計画（案）について
- ・ （仮称）水戸市地域公共交通協議会への名称変更及び事業部会の再編に伴う規約改正について

② 開催時期

7月中を目途に開催

※ 以下，（仮称）水戸市地域公共交通協議会に基づく会議として開催を想定する。

各分科会は，再編後の事業部会を指す。

(3) 第1回全体会議（書面）

① 主な協議事項

- ・ 令和6年度事業報告
- ・ 令和6年度決算
- ・ 令和7年度予算

② 開催時期

3月下旬を目途に開催

(4) 計画フォローアップ分科会

水戸市地域公共交通計画の達成状況を評価するため，令和6年3月中を目処に開催する。

【構成員（案）】市，公共交通事業者，公共交通利用者（公募委員），学識経験者等

(5) バス交通分科会

路線バス事業（一般乗合自動車旅客運送事業）に係る専門的な協議を必要とする場合，適宜開催する。

【構成員（案）】市，バス事業者，公共交通利用者（公募委員），道路管理者，
茨城県警察，バス事業者が組織する団体，学識経験者等

(6) バス運賃分科会

本会議で運賃協議を調えた路線（石塚・赤塚線，石塚・内原線など）について，道路運送法第9条に基づく協議を必要とする場合，適宜開催する。

【構成員】市，バス事業者，関東運輸局茨城運輸支局，
水戸市住みよいまちづくり推進協議会

議案第 6 号

令和 6 年度予算案

令和 6 年度予算案について、別紙 4 に定めるところによる。

令和 6 年 3 月 22 日提出

水戸市都市交通戦略会議
会 長 金 利 昭

別紙 4

令和6年度 予算案

【収入の部】

(単位：円)

款	項	目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A－B)	備考
1 負担金	1 負担金		1,100,000	1,000,000	100,000	
		1 負担金	1,100,000	1,000,000	100,000	水戸市負担金
2 補助金	1 補助金		301,000	2,000	299,000	
		1 国庫補助金	300,000	1,000	299,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金
		2 その他	1,000	1,000	0	
3 繰越金	1 繰越金		1,000	1,000	0	
		1 繰越金	1,000	1,000	0	
4 諸収入	1 諸収入		2,000	2,000	0	
		1 預金利子	1,000	1,000	0	
		2 雑入	1,000	1,000	0	
収入合計			1,404,000	1,005,000	399,000	

【支出の部】

(単位：円)

款	項	目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A－B)	備考
1 事業費	1 事業費		648,000	292,000	356,000	
		1 事業費	648,000	292,000	356,000	バス路線再編に係る調査・研究等
2 総務費	1 総務費		755,000	712,000	43,000	
		1 会議費	698,000	640,000	58,000	委員報償等
		2 事務費	57,000	72,000	△15,000	通信運搬費等
3 予備費	1 予備費		1,000	1,000	0	
		1 予備費	1,000	1,000	0	
支出合計			1,404,000	1,005,000	399,000	